



道の駅
とよはし

ひととまちをつなぐ、豊橋の縁側

株式会社道の駅とよはし

住所：〒441-3201

愛知県豊橋市東七根町字一の沢113-2

電話番号：0532-21-3500 担当者：吉開 仁紀

主要業務：サービス業

ホームページ：http://michinoeki-toyohashi.jp/

目指すゴール



私たちは、道の駅とよはしの運営を通して、地域づくりをおこなう会社です。愛知県最大級かつ、年間の来場者数が220万人を超える施設の運営および、商品開発／地域ならではのコンテンツ開発及びプロデュースを行っています。道の駅を訪れた方たちに、少しでもこの地域の魅力が伝わるだけではなく、持続可能な地域づくりを担う会社として、様々な社会課題に取り組んで参ります。

- ◆道の駅とよはしの施設運営
- ◆地域ならではの新品開発（6次産業化推進）
- ◆地域コンテンツの企画（収穫体験やアクティビティ開発）
- ◆地域の魅力の発信（通信媒体の作成／メディアへの発信）



（市民と一緒にうずらいもを収穫する様子）

SDGsの取組み紹介

◆道の駅とよはしではSDGsの理念のもと、地域の基幹産業を持続できる環境づくりを行っています。
具体的は、現在実施しているのは「うずらいも」の取組です。
「うずらいも」は、豊橋が生産量日本一を誇るうずらから出る卵の残渣の有効活用をしたもので、道の駅周辺の耕作放棄地を再生し、うずらの卵を耕作の際に使用する石灰の代わりに畑にまいて、さつまいもを育てるプロジェクトです。
市民で育てるブランドを合言葉に、希望する方に収穫体験などに参加いただき、うずらいもの取組について親しみを感じてもらうほか、うずらいもの公式キャラクター「うずも」を

活用し、様々な商品開発に取り組んでいます。
また、うずらいもの栽培は、地元の農家さんにも協力して実施しているため、うずらいもの認知され売り上げがあがることで農家さんの所得向上に繋がる側面もあります。今後、耕作放棄地がますます増加する傾向にあるため、「うずらいも」の取組で少しでも使用されなくなる農地を減らすとともに、市民の皆様にも農業についての理解が広がる場の提供を行ってまいります。

